

現場見学会の開催 担い手の確保と育成



国土交通省 関東地方整備局
長野国道事務所

“地域インフラ”Ver.3.0
サポートプラン関東

未来の担い手たちへ建設業の魅力や技術を伝えました。

開催日時：令和元年11月22日（金）

見学対象：長野県長野工業高等学校

土木工学科 1年生 40名（男子38名・女子2名）

見学場所：長野県長野市信州新町水内地先

工事名：H31国道19号信州新町水内地区復旧その3工事

請負業者：株式会社 鹿熊組

今回の見学会は高校生の皆さんに建設業とはどんな仕事？をしているかを体験してもらおうと考え計画しました。

工事現場の雰囲気や作業体験、最新技術等にふれて、これからの高校生活の勉強に興味を持ってもらい将来多くの学生さん達が建設業に携わってもらえれば嬉しいです。



現場代理人 西島より

高校生の感想

- 実際の工事現場は迫力があり、とってもかっこ良かった。
- こんなに大きくてすごい現場で自分も活躍したいと思った。
- 土木は人々が安全に生活するうえでとても大事だと感じた。
- 今回の経験や体験を学校の授業や将来に活かしていきたい。



生コンクリート打設体験



フルハーネス型墜落制止用器具装着体験



最先端技術“ドローン”講座